

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員が研修を受ける機会が少ない中での研修後、成果として現場に活かせていない。	職員一人ひとりが自分の力量を把握し、今の現状にとどまることなく向上出来るように取り組む。	外部の研修後、報告会を設け、皆で共有できるようにする。他にも施設内での身近な研修を増やしていく。	6ヶ月
2	4	現在運営推進委員会議は年に2回の実施であるが、事業所の理解をこの会議を通じて、地元の方に深めてもらいたい。	運営推進委員会議の活動により地域の方に認知症のグループホームの理解を得る。	利用者のご家族、役所職員、住民の方との交流を充実し、グループホームの行事に参加していただく。年4回以上の実施。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。